

提出物作成にあたって間違いが生じやすい事例について

提出物作成にあたっては、「2022 年度全国高校生フォーラム 提出物作成の手引き」を確認した上でご提出いただいておりますが、間違いが生じやすい事例についてまとめましたのでご参考にしてください。

【発表で使用する資料（英語）】

- 表紙（タイトルページ）に学校番号・学校名がない
- 表紙（タイトルページ）に発表者名を記載している
- 資料内の画像（オンラインミーティングのスクリーンショット、生徒写真の名札など）から個人名が判別される
- PDF ファイルにした状態で、コンテンツの一部が隠れて見えない
- 同じページがダブって入っている
- 著作権者から許諾を得ていない著作物（新聞記事・キャラクターなど）を掲載している
- PDF にしていない
- スペルミスがある

【発表動画（生徒が発表する様子を撮影した映像データ 英語：4分00秒以内）】

- 4分間を超過している（動画の表示時間が4分00秒を超過している）
- 発表者名を名乗っている
- 規定の容量（500MB）を超えている
- 音声聞き取り辛い

【要約（日本語 及び 英語）】

- スペルミスがある
- doc形式あるいはdocx形式ではなくPDFにしている
- 規定の文字数を超過している